

令和3年度 最終号



〔2022. 3. 23日〕発行

学校法人 帯広葵学園

所長 柴田 裕

ご卒所、おめでとうございます
一年間お世話になりました

春寒の候、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

年度末を間近にしてこの一年を振り返りますと、度重なる新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が適用され、マスクの着用、手指消毒などの基本的な感染予防策が日常化した中で、運動会や学習発表会などの事業は、それぞれ小学校や近隣の認定こども園のご協力のもと実施することが出来ました。

また、育成会会長、役員並びに保護の皆様には、お忙しい中、様々な事業にご参加いただきましたことに感謝申し上げます。

さて、今月は、卒所、修了式と大きな節目を迎え、3所全体で10名の子ども達が期待に胸を膨らませながら卒所し小学校へ、在園児16名は一年の課程を終了、進級となります。

新年度は、各保育所で新たな体制のもと、関係機関も含めて連携、協力しながらお子様の保育を実施してまいります。

今後とも、事業の実施並びに新型コロナウイルスの感染防止に向けて取組みを進めてまいりますので、引き続き、育成会並びに保護者の皆様のご理解とご協力をいただけますようお願いいたします。

この一年間、大変お世話になり、誠にありがとうございました。



移動も進級する子どもは、3所で卒所して行きます。デルタ、オミクロンなど現在、第3回目のワクチン接種も進んでおりますが、音更十勝では感染者も3桁で推移しており、終息が見えない中で、引き続き保護者、家族の皆様と保育所で感染予防の徹底が必要であります。

今年度は、

誰もが3回のワクチン接種を更町でも集団感染が複数発生した中で、3つの保育所では、保護者の皆様が感染防止対策の徹底を図っていただき、感染者が出ておりません。

2月からは、段階的にワクチン接種も開始されていますが、終息が見えない中、家庭と保育所が一体となって気を緩めず感染予防に努めていく必要があります。

今年度は、保育所で当初計画していた事業が中止や変更せざるを得ない状況となり、コロナ禍にあって、小学校との連携事業が一部出来なくなった保育所では、保育所単独の学習発表会でも組単位で発表する中で、子どもたちの成長した一面を見ることも出来ました。

当学園が音更町から平成31年4月より運営を委託され2年が経過しようとしています。初年度は、保護者の皆様のお力をいただきながら、3所において手探り状態で一つ一つの取り組みを重ねてまいりました。

2年目の今年度は、その経験を基にコロナウイルスの影響もありましたが子どもたちと向き合い、保護者の皆様の声に耳を傾けながら、自分なりにその責を担ってまいりましたが、至らない点もあったものと認識しております。

職員に対する保護者の皆様の暖かい眼差しを感じつつ、コロナウイルスの影響により変則とはなりましたが、全体で6名の子どもが卒園、20名の子どもが修了、進級する『卒所・修了式』を迎えることができたことに心から喜びを感じております。

最後に私事ではございますが、学校法人帯広葵学園の人事異動により4月1日より音更町から民間委託されます「認定こども園駒場保育園」に勤務することになります。

2年という本当に短い期間でしたが、3へき地保育所の所長としての経験は、私のこれからの保育に生かせるものと確信しておりますし、隣接する駒場ですので、引き続き3所と密接に連携をして健やかな子どもの成長のお手伝いが出来ればと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、関わりのあった子どもたちをはじめ、保護者の皆様、地域の皆様のご多幸とご健勝を心からお祈りいたします。

大変お世話になりました。

卒園する子ども6名とともに保育所とお別れをさせていただきます。

力になっていくと思います。昔の人は『かわいい子には旅をさせよ。』といいました。たとえ話ですが、ずっと親元において甘やかすのではなく、知らない土地で苦労させることで、たくましく育つという意味です。頼る人がなく何でも自分の力でやらなければいけなくなった時に挑戦する心が強い味方になってくれるはずです。これもたとえ話ですが、転ばぬ先の杖ばかりついていると、杖がないと歩けなくなってしまいます。『かわいい子には旅をさせよ。』で、もしもお子さんが窮地に立たされた時に、お父さんお母さんの出番です。それまでの努力を認め、たくさんほめてあげてください。そうすることで、お子さんは心のエネルギーを満タンにして、また、前進してくれるはずです。



一年間の思い出のアルバム

たくさんのおもいでができましたね！うれしかったこと。たのしかったこと。わすれないでね！

西中音更 <春>

<夏>

<秋>

<冬>



南中音更 <春>

<夏>

<秋>

<冬>



東土狩 <春>

<夏>

<秋>

<冬>

